2025年度 科目別 授業計画(シラバス)

科目名	保健 Ⅲ	必修 選択	必修	年次	2	開講区分	2 Semester(後期)
学科・専攻	美容師科	授業 形態	講義	単位 時間	1 30	曜日 時限	水 3・4
教員	秋山 理加	【教員実務 経験】	歯科医師・歯学博士として医療に携わりながら、美容師・歯科衛生士・養護教諭等の国家資格を目指す種々の学科にて講師経験を持つ				
【到達目標】	過去の国家試験および国家試験関連問題の【人体の構造および機能】【皮膚科学】の項目について解答できるようになる。						
【授業の学習内容】							
1年次に学習した保健Iの知識を整理し、過去の国家試験および国家試験関連問題の【人体の構造および機能】【皮膚科学】の項目の演習を行う。							
週	授業形態	授業計画・内容					小テスト・中間テスト・定期試験
1	登校	頭部・顔部・頸部の解剖学、骨格器系の問題演習					小テスト3点
2	登校	筋系の問題演習					小テスト3点
3	登校	神経系の問題演習					小テスト3点
4	登校	感覚器系の問題演習					小テスト3点
5	登校	血液と免疫系、循環器系の問題演習					小テスト3点
6	登校	呼吸器系、消化器系の問題演習					小テスト3点
7	登校	人体の構造まとめ、中間試験対策					
8	登校	中間試験・アクティブラーニング					中間試験20点
9	登校	皮膚の構造の問題演習					小テスト3点
10	登校	皮膚付属器官の構造の問題演習					小テスト3点
11	登校	皮膚と付属器官の生理機能の問題演習					小テスト3点
12	登校	皮膚と付属器官の保健の問題演習					小テスト3点
13	登校	皮膚と付属器官の疾患の問題演習					
14	登校	定期試験					定期試験50点
15	登校	定期試験フィードバック・成績評価・アクティブラーニング					
準備学習 時間外学習	準備学習：専門用語が多いので、あらかじめ教科書を読み、予習しておくこと。特に漢字は読めるようにしておきましょう。 時間外学習：毎回の授業で、板書および教員から示された事項を必ずメモし、自宅にて繰り返し復習すること。						
評価方法	評価は筆記試験で行い、専門的知識の理解、習熟度を確認する。 筆記試験は、小テスト(30点)、中間試験(20点)、定期試験(50点)の合計100点満点で評価する。 評価は、学則規定に準じ60点以上で合格とする。 出席：別途規定(規定を下回る場合は単位認定はなし)に基づきます。						
受講生への メッセージ	授業には積極的に出席し、話を聞きもらさないこと。テキスト、筆記用具を必ず持参し、メモを取れるようにしておきましょう。 将来的に担当顧客の皮膚や毛髪の状態などに配慮し、施術に際して適切な理解・対応が取れる美容師になることを目標とし学習を頑張りましょう。						
【使用教科書・教材・参考書】							
保健 (公益社団法人日本利用美容教育センター編)							